

平成27年6月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(平成27年度6月補正予算関係)

観光交流局

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成27年6月定例会 議案説明資料目次

観光交流局

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名	頁
第 1 号	平成27年度鳥取県一般会計補正予算		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	1
		観光戦略課	2
		まんが王国官房	13
		(文化政策課)	14
		(スポーツ課)	22
	2 組織改正に伴う移管事業一覧		30
	3 歳入歳出事項別明細書		33
	4 節の明細		36

【予算関係以外】

(報告)

報告番号	件名	課名	頁
第 2 号	平成26年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書について	観光戦略課他	37

議案説明資料総括表

観光交流局（単位：千円）

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光戦略課	1,562,868	50,765	1,613,633	127,102			△76,337	
まんが王国官房	239,438	54,000	293,438	54,000				
(文化政策課)	(1,196,017)	(64,200)	(1,260,217)			(19,755)	(44,445)	
(スポーツ課)	(1,288,979)	(176,943)	(1,465,922)		(125,000)	(3,810)	(48,133)	
観光交流局計	2,050,631	104,765	2,155,396	181,102			△76,337	

説明

- ・ウインターイルミネーション支援事業 20,000千円
- ・(新)祝!三徳山・三朝温泉日本遺産初認定記念事業 3,000千円
- ・(新)「とっとりへウエルカニ」お泊まりキャンペーン事業 80,000千円
- ・(新)滞在型観光(ゲストハウス型等)受入支援事業 1,360千円
- ・(新)外国人観光客受入おもてなし向上推進事業(地域限定特例通訳案内士育成) 4,000千円
- ・(新)県立観光施設外国語表記対応事業 6,000千円
- ・(新)鳥取砂丘コナン空港愛称化記念海外チャーター便誘致事業 15,000千円
- ・(新)鳥取砂丘コナン空港等PRアプリ制作事業 8,000千円
- ・(新)空の駅魅力向上事業 54,000千円
- ・(新)スポーツツーリズム推進事業「ウォーキングリゾートの推進」 8,991千円
- ・(新)三徳山・三朝温泉日本遺産修景環境整備事業 21,102千円

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7239)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ウィンターイルミネーション支援事業	5,000	20,000	25,000				20,000	
トータルコスト	5,000	21,553	26,553	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.2人	0.2人	補助金交付事務、実施主体との連絡調整等				
工程表の政策目標(指標)	地域自らが、自然、温泉、歴史、食、文化、人物等に着目し、知恵と力を結集させて地域資源を磨き、行政がその取組内容に応じたサポートをする。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県内への冬季観光誘客増加を図るため、「とっとり花回廊」におけるイルミネーション事業に対して支援を行う。

2 主な事業内容

「とっとり花回廊フラワーイルミネーション」に対する支援 (定額補助 20,000千円)

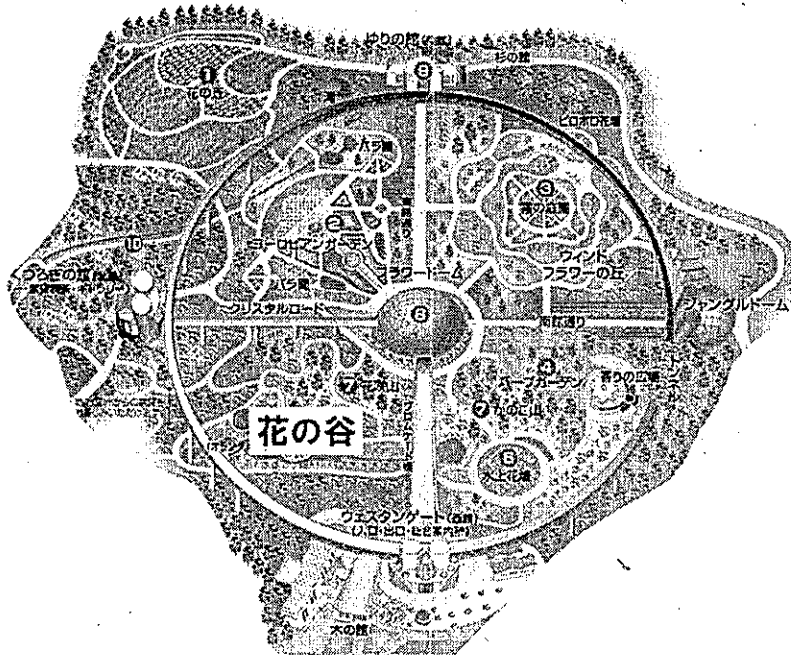
補助対象者	鳥取県観光事業団
事業内容	「花の谷」部分のイルミネーションに係る電球購入、設置・撤去、デザイン等
総事業費	20,000千円
支援期間	平成27年度限り

3 これまでの取組状況、改善点

とっとり花回廊におけるイルミネーションは、昨年度100万球まで拡充整備した結果、来場者が10万人を超え、好評を博した。

今年度は、来場者からの要望等もあり、昨年度電飾をしていない「花の谷」部分まで事業範囲を拡張し、一層見応えのあるフラワーイルミネーションを実施する。

【園内図】



平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7421)
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考																												
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																													
(新) 祝!三徳山・三朝温泉日本遺産初認定記念事業	0	3,000	3,000	3,000																																
トータルコスト	0	3,000	3,000	(補正に係る主な業務内容)																																
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	委託業務の発注等																																
工程表の政策目標(指標)	三徳山の世界遺産登録等により、鳥取県と周辺地域(関西・中四国等)を周遊する観光客の増加を目指す。																																			
事業内容の説明	「地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型)」充当事業																																			
1 事業の目的・概要	<p>三徳山・三朝温泉の日本遺産への認定を受け、国内外から観光客を呼び寄せる強力なコンテンツとなりうる三徳山・三朝温泉を活用したイベント及び誘客プロモーション、受け入れ環境整備を実施する。</p>																																			
2 主な事業内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業内容</td> <td>海外で日本遺産「三徳山・三朝温泉」が含まれる旅行商品造成、販売を促進するため、旅行博覧会でのPR、海外専門誌等への掲載、旅行会社と連携した共同広告、FAMツアー等を実施。</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>委託料 3,000千円</td> </tr> </tbody> </table>								区分	内容	事業内容	海外で日本遺産「三徳山・三朝温泉」が含まれる旅行商品造成、販売を促進するため、旅行博覧会でのPR、海外専門誌等への掲載、旅行会社と連携した共同広告、FAMツアー等を実施。	事業費	委託料 3,000千円																						
区分	内容																																			
事業内容	海外で日本遺産「三徳山・三朝温泉」が含まれる旅行商品造成、販売を促進するため、旅行博覧会でのPR、海外専門誌等への掲載、旅行会社と連携した共同広告、FAMツアー等を実施。																																			
事業費	委託料 3,000千円																																			
3 これまでの取組状況、改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本遺産」はクールジャパン戦略の一環として、東京オリンピック開催(2020年)までに100件を目標に、平成27年度から国(文化庁・観光庁・国土交通省・環境省等)が連携して始めた認定制度。 ・本県からは三朝町、町観光協会、旅館組合等が構成する協議会が申請。 ・平成27年4月24日に文化庁が三徳山・三朝温泉を含む18件の日本遺産を認定したことを発表。 ・県は、教育委員会、文化観光スポーツ局、生活環境部、中部総合事務所等が連携して、県内外への情報発信やハード整備等により誘客促進をバックアップする。 <p>【参考: 三朝町及び県の役割分担等】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th>役割</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協議会(三朝町)</td> <td>人材育成、情報発信ツールの作成 既存のイベントを活用した情報発信 町が持つネットワークを活かした普及啓発 受け入れ基盤の整備</td> <td>(国交付金)</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">県の既存事業による取組等</td> <td>首都圏での誘客PR(羽田空港、ショッピングモール等) アジアナ機内等でのPR</td> <td>観光戦略課</td> </tr> <tr> <td>全日空機内でのPR</td> <td>交通政策課</td> </tr> <tr> <td>県庁舎への横断幕掲出、県立博物館等でのミニ展示会、 史跡名勝看板整備</td> <td>文化財課</td> </tr> <tr> <td>アンテナショップでのPR</td> <td>市場開拓局</td> </tr> <tr> <td>モニュメントの整備、駐車場整備等の町への助成、三徳山ふれあい自然体験教室</td> <td>緑豊かな自然課</td> </tr> <tr> <td>温泉ライダーIN三朝温泉</td> <td>環境立県推進課</td> </tr> <tr> <td>ATC、WTCでのPR</td> <td>中部総合事務所</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">県6月補正</td> <td>海外向け誘客プロモーション</td> <td>観光戦略課</td> </tr> <tr> <td>東京・大阪での「三朝学講座」</td> <td>文化財課</td> </tr> <tr> <td>三徳山、三朝温泉の県道の案内標識板等修景環境整備</td> <td>中部総合事務所</td> </tr> </tbody> </table>								区分	役割	備考	協議会(三朝町)	人材育成、情報発信ツールの作成 既存のイベントを活用した情報発信 町が持つネットワークを活かした普及啓発 受け入れ基盤の整備	(国交付金)	県の既存事業による取組等	首都圏での誘客PR(羽田空港、ショッピングモール等) アジアナ機内等でのPR	観光戦略課	全日空機内でのPR	交通政策課	県庁舎への横断幕掲出、県立博物館等でのミニ展示会、 史跡名勝看板整備	文化財課	アンテナショップでのPR	市場開拓局	モニュメントの整備、駐車場整備等の町への助成、三徳山ふれあい自然体験教室	緑豊かな自然課	温泉ライダーIN三朝温泉	環境立県推進課	ATC、WTCでのPR	中部総合事務所	県6月補正	海外向け誘客プロモーション	観光戦略課	東京・大阪での「三朝学講座」	文化財課	三徳山、三朝温泉の県道の案内標識板等修景環境整備	中部総合事務所
区分	役割	備考																																		
協議会(三朝町)	人材育成、情報発信ツールの作成 既存のイベントを活用した情報発信 町が持つネットワークを活かした普及啓発 受け入れ基盤の整備	(国交付金)																																		
県の既存事業による取組等	首都圏での誘客PR(羽田空港、ショッピングモール等) アジアナ機内等でのPR	観光戦略課																																		
	全日空機内でのPR	交通政策課																																		
	県庁舎への横断幕掲出、県立博物館等でのミニ展示会、 史跡名勝看板整備	文化財課																																		
	アンテナショップでのPR	市場開拓局																																		
	モニュメントの整備、駐車場整備等の町への助成、三徳山ふれあい自然体験教室	緑豊かな自然課																																		
	温泉ライダーIN三朝温泉	環境立県推進課																																		
	ATC、WTCでのPR	中部総合事務所																																		
県6月補正	海外向け誘客プロモーション	観光戦略課																																		
	東京・大阪での「三朝学講座」	文化財課																																		
	三徳山、三朝温泉の県道の案内標識板等修景環境整備	中部総合事務所																																		

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7237)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考						
				国庫支出金	起債	その他	一般財源							
(新)「とっとりへウェルカニ」お泊まりキャンペーン事業	0	80,000	80,000	80,000										
トータルコスト	0	80,000	80,000	(補正に係る主な業務内容)										
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金交付事務										
工程表の政策目標(指標)	旅行会社等と連携しながら、全県的に地域資源を生かした着地型観光メニューの充実・情報発信を図り、本県の観光の魅力・知名度を向上させる。													
事業内容の説明	「地域住民生活等緊急支援のための交付金(地域消費喚起・生活支援型)」充当事業													
<p>1 事業の目的・概要 県内宿泊施設が創意工夫して造成する独自の旅行商品に対して、割引特典(クーポン)や、ウェルカニキャンペーン等にちなんだ鳥取県らしい特典を付加することにより、秋・冬季における本県への観光誘客を推進する。</p> <p>2 主な事業内容 (1) 宿泊予約サイトにおけるクーポン割引創設経費 75,000千円 鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合に対し、同組合が委託して実施する宿泊予約サイトにおいて、宿泊施設が旅行者を対象に提供する宿泊商品へクーポンによる割引を行うために必要な経費を支援する。 【補助金概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>・宿泊予約サイト上で取得し利用するクーポン割引に係る経費 ・クーポン割引特典に係る特集ページの創設、特集ページへ誘導するバナー経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>10/10(上限 75,000千円)</td> </tr> </table> <p>(2) 事務経費 5,000千円 上記特典の情報発信等に係る経費</p> <p>*宿泊予約サイト 目的地の旅館、ホテルなど宿泊施設の予約や価格比較、宿泊施設近隣の情報などが簡単に入手できるインターネット上のサイト(楽天トラベル、じゃらんnet、るるぶトラベルなど)</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊予約サイトにおいて、季節に応じたテーマを設定し、個人向け旅行者誘致のための宿泊情報を提供している。 ・冬季等の宿泊者数が減少する時期の宿泊商品のPRを効果的に行うため、上記で行っている広報スキームを活用した、ウェルカニキャンペーン等にちなんだ鳥取県らしい特典を付加した「鳥取県特集ページ」及び「バナー」の設置などにより、積極的な広報、販売を行う。 ・地域住民生活等緊急支援のための交付金「地域消費喚起・生活支援型」を活用して、観光客誘致を図る。 									補助対象者	鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合	補助対象経費	・宿泊予約サイト上で取得し利用するクーポン割引に係る経費 ・クーポン割引特典に係る特集ページの創設、特集ページへ誘導するバナー経費	補助率	10/10(上限 75,000千円)
補助対象者	鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合													
補助対象経費	・宿泊予約サイト上で取得し利用するクーポン割引に係る経費 ・クーポン割引特典に係る特集ページの創設、特集ページへ誘導するバナー経費													
補助率	10/10(上限 75,000千円)													

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
 3 項 観光費
 1 目 観光費

観光戦略課 (内線: 7239)
 (単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 滞在型観光 (ゲストハウス型等) 受入支援事業	0	1,360	1,360				1,360	
トータルコスト	0	1,360	1,360	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	関係団体等との連絡調整、資料作成、契約業務				

工程表の政策目標(指標) 地域自らが、自然、温泉、歴史、食、文化、人物等に着眼し、知恵と力を結集させて地域資源を磨き、行政がその取組内容に応じたサポートをする。

事業内容の説明

1 事業の目的・概要
 今後増加が見込まれる外国人観光客の獲得や団塊世代の長期滞在を促すため、簡易宿泊施設やゲストハウス等に活用できる施設に関する相談窓口整備や機運醸成に向けたセミナーを行う。

2 主な事業内容 (単位: 千円)

区 分	予算額	内 容
滞在型観光 (ゲストハウス型等) 受入支援事業	1,000	ゲストハウスや簡易宿泊施設開業を志す事業者とゲストハウス等に活用可能な物件等の情報収集、相談受付、マッチング業務を委託して実施する。
	360	ゲストハウス等の整備を進める為、不動産事業者、物件オーナー、その他関係者を対象にセミナーを実施。 【事業対象者】不動産事業者、物件オーナー、市町村関係者、ゲストハウス等経営希望者
合 計	1,360	

3 これまでの取組状況、改善点
 比較的長期の滞在型観光を好む外国人観光客を中心に、シンプルで安価な宿泊施設へのニーズが高まりをみせており、ゲストハウス、簡易宿泊施設等に係るマッチング体制整備を始め、借り手、貸し手、仲介業者等のノウハウ取得と意識向上を図る必要がある。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7239)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)外国人観光客受入おもてなし向上推進事業(地域限定特例通訳案内士育成)	0	4,000	4,000				4,000	
トータルコスト	0	4,000	4,000	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	構造改革特区の申請、特区を用いた通訳案内士の養成				
工程表の政策目標(指標)	島根県と連携しながら、山陰両県で活動できる通訳案内士を養成する。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>相次ぐ大型クルーズ客船の寄港、チャーター便の就航に対する通訳ガイド不足を緩和するため、構造改革特区制度を利用して、山陰両県を対象とした地域限定特例通訳案内士を養成し、地域独自の観光形態の推進を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 島根県と合同での構造改革特区の認定申請 構造改革特別区域法の改正により、各都道府県で認定要件を定めることができるようになることに伴い、地方公共団体が行う研修の修了等をもって地域限定特例通訳案内士として認定できるよう、島根県と合同で認定申請を行う。</p> <p>(2) 研修カリキュラムの作成・実施 (3,000千円) 語学研修をはじめ、旅程管理や観光の知識など通訳ガイドとして必要なノウハウを身につけるための研修カリキュラムの作成・実施を委託する。</p> <p>(3) 受講生の募集、旅行会社等への利用PR (1,000千円)</p> <p>※予算は島根県と折半した額</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>簡便に地域限定通訳案内士を養成することを目的に、地方分権改革提案として「地域限定通訳案内士の育成及び確保にかかる事務の都道府県への移譲」や、国家戦略特区として同様に地域限定通訳案内士の育成及び確保を特区内で実施できる案を提案。</p> <p>本県の提案の内容とほぼ同内容で、政府が構造改革特区法を改正し、平成27年度に構造改革特区として、地方自治体の研修による通訳案内士の認定・登録が可能となる見込み。</p>								

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
 3項 観光費
 1目 観光費

観光戦略課（内線：7421）
 （単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)県立観光施設 外国語表記対応事業	0	6,000	6,000				6,000	
トータルコスト	0	6,000	6,000	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	委託業務の発注等				
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の倍増、国際リゾートの実現							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成25年6月11日の観光立国推進閣僚会議において決定された「観光立国実現に向けたアクションプログラム」では、美術館、博物館、自然公園、観光地、道路、公共交通機関等について、外国人目線に立った各分野に共通するガイドラインを策定し、多言語対応の改善・強化を図ることとされている。

また、本県では米子ソウル便をはじめ、クルーズ船、DBSフェリー等により国外からの旅行者が近年増加しているが、平成27年3月に改定した「ようこそようこそ鳥取県運動取組指針」において「海外誘客戦略」を大きな柱として掲げており、今後より一層の海外からの誘客を図ることとしている。

このため、鳥取県に訪れる外国人旅行客の利便向上やおもてなしのための設えとして、主要な県立観光施設において、利用頻度の高い案内表記の見直しを行うものである。

2 主な事業内容

区 分	内 容
事業内容	県立観光施設の館内外の案内表示の外国語表記対応を実施する。
対象施設	<ul style="list-style-type: none"> ・中国庭園燕趙園 ・鳥取二十世紀梨記念館 ・夢みなとタワー ・とっとり花回廊 ・とっとり賀露かっこ館 ・大山自然歴史館
事業費	委託料 6,000千円 (1,000千円×6施設)

3 これまでの取組状況、改善点

施設開設以降、各施設の管理運営によりメンテナンス・修繕等を実施しているが、現状、英語、中国語、韓国語等の外国語表記が不十分な施設がある。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

観光戦略課（内線：7310）

1目 観光費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取砂丘コナン空港愛称化記念海外チャーター便誘致事業	0	15,000	15,000	15,000				
トータルコスト	0	16,553	16,553	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.2人	0.2人	運航経費の支援、旅行商品の造成・販売促進支援、宣伝業務等				
工程表の政策目標(指標)	鳥取・米子両空港、県内外の鉄道及び高速道路ネットワークを活用し、近隣県の観光資源と連携した周遊ルートの造成や、マンガ関係施設を巡る旅行等のテーマを設定した広域的な周遊ルートの造成等により、観光客の増加を目指します。							
事業内容の説明	「地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型）」充当事業							
1 事業の目的・概要 本年3月に愛称化された「鳥取砂丘コナン空港」の海外における知名度の向上及び今後の積極的な利用を促すため、当該空港への国際チャーター便を運航する航空会社に対し、運航経費の一部を支援するとともに、企画・誘致し、博覧会等において当該チャーター便や県内観光地等のPRや商談会を実施する。								
2 主な事業内容 （単位：千円）								
区 分	予算額	内 容						
タイアップ キャンペーン事業	6,000	○博覧会等での共同出展PR 国際チャーター便を企画する航空会社及び旅行会社と連携し、博覧会等で共同PRを行う。(1,200千円×3企画) ○海外旅行社との商談会の実施 国際チャーター便を利用し民間レベルでのビジネス商談会を実施する。(800千円×3企画)						
オペレーティングサポート支援in 鳥取砂丘コナン空港	9,000	○オペレーティングサポート支援 鳥取空港を離発着する国際チャーター便を運航する航空会社に対し、運航経費（荷さばき経費）の一部（3/4）を支援する。(上限450千円×20便) ※鳥取空港利用促進懇話会への負担金						
合計	15,000							
3 これまでの取組状況、改善点 積極的かつ継続的なエアポートセールスによりチャーター便の就航便数は増加傾向にある。引き続き、両空港の利用活性化を進めると共に、愛称化された鳥取砂丘コナン空港の海外での認知度の向上に取り組む。								

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7237)
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取砂丘コナン空港等PRアプリ制作事業	0	8,000	8,000	8,000				
トータルコスト	0	8,000	8,000	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	委託業務の発注等				
工程表の政策目標(指標)	鳥取・米子両空港、県内外の鉄道及び高速道路ネットワークを活用し、近隣県の観光資源と連携した周遊ルートの造成や、マンガ関係施設を巡る旅行等のテーマを設定した広域的な周遊ルートの造成等により、観光客の増加を目指します。							

事業内容の説明 「地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型)」充当事業

1 事業の目的・概要

- ・地方発のクールジャパンを代表する取り組みとして、まんがの発信力を活かした観光地の形成を行う。
- ・まんがの名を冠する県内2空港を「空の駅」として拠点化し、国内外からの交流人口を呼び込み、観光産業の振興につなげる。

2 主な事業内容

区分	内容
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取砂丘コナン空港及び米子鬼太郎空港をPRし、かつ、それぞれの空港でしか撮ることのできない記念撮影用ARアプリ(拡張現実アプリ)を制作(委託)し、両空港の情報発信を行う。 ・同アプリ内に観光地の情報や交通アクセス情報を掲載し、観光客の県内周遊の一助とする。
事業費	4,000千円×2空港=8,000千円

3 これまでの取組状況、改善点

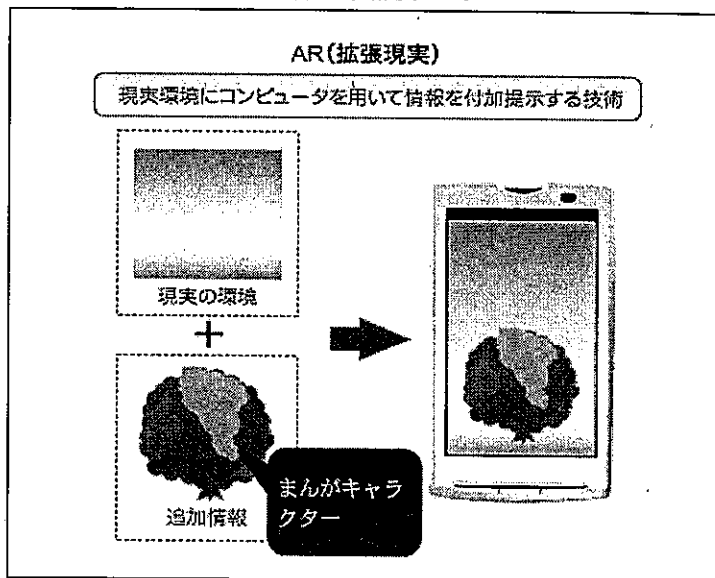
鳥取空港の愛称が「鳥取砂丘コナン空港」とされた。これにより、米子鬼太郎空港と並んで県内の2つの空港にまんがにちなんだ愛称がつけられた。

両空港を「空の駅」として拠点化し、まんがの発信力を活かした観光地の形成を行うとともに、国内外からの交流人口を呼び込むツールの一つとして当該事業を実施する。

ARアプリとは

ARとはAugmented Realityの略。拡張現実と呼ばれることも多い。実際の景色、地形など(現実の環境)にコンピューターで情報を加える技術を指す。

このAR技術を用いて利便性・エンターテインメント性などを与えるアプリケーションのこと。



平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局文化政策課(内線:7839)

2項 企画費

→事業実施:観光交流局観光戦略課

1目 企画総務費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費	297,140	△126,412	170,728				△126,412	
事業内容の説明 7月組織改正に伴う職員人件費の補正 ▲26名分								

7款 商工費

3項 観光費

観光戦略課(内線:7421)

1目 観光費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費	206,880	9,724	216,604				9,724	
事業内容の説明 7月組織改正に伴う職員人件費の補正 +2名分								

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

観光戦略課 (内線: 7239)

3項 観光費

中部総合事務所地域振興局 (電話: 0858-23-3290)

1目 観光費 <地方機関計上予算>

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
スポーツツーリズム推進事業(ウォーキングリゾートの推進)	10,129	8,991	19,120				8,991	
トータルコスト	17,118	12,874	29,992	(補正に係る主な業務内容) イベント企画・運営、関係機関との連絡調整等				
従事する職員数	0.9人	0.5人	1.4人					
工程表の政策目標(指標)	地域と一体となった取組によるアジアトレイルズカンファレンス鳥取大会の開催、ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会の企画及び広報							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

アジアトレイルズカンファレンス(ATC)鳥取大会及びワールドトレイルズカンファレンス(WTC)鳥取大会の開催を契機として、県中部を中心としたウォーキングリゾートを目指すため、ATC鳥取大会の併催行事を開催するとともにウォーキングコースの整備を行う。

2 主な事業内容

- (1) ATC鳥取大会の併催行事の開催 4,291千円
 広く県民に参加いただくためのプログラム(講演、展示)の実施
- (2) ウォーキングコースの整備 4,700千円
 ATC鳥取大会のウォーキングコース上へ案内標示(ピクトグラム)の設置等

【参考: ATC鳥取大会概要】

月 日	内 容
H27. 10. 16 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演、展示(倉吉未来中心) ※併催行事 ・ 国際会議(倉吉未来中心) ・ 歓迎レセプション
H27. 10. 17 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウォーキングフェスティバル(東郷池周遊コース) ・ エクスカーション
H27. 10. 18 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウォーキングフェスティバル (打吹山・赤瓦コース、日本遺産三徳山・三朝温泉コース) ・ エクスカーション

※WTC鳥取大会は平成28年10月の開催を予定

3 これまでの取組状況、改善点

官民一体となりATC鳥取大会及びWTC鳥取大会を企画・運営していく組織として、WTC鳥取大会実行委員会が立ち上がるなど、ウォーキングを活用したスポーツツーリズム推進の機運が高まっている。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費

中部総合事務所地域振興局（電話：080-5622-3988）

1 目 観光費 <地方機関計上予算>

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 三徳山・三朝温泉日本遺産修景環境整備事業	0	21,102	21,102	21,102				
トータルコスト	0	21,879	21,879	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	工事請負業務の発注等				
工程表の政策目標(指標)	三徳山の世界遺産登録等により、鳥取県と周辺地域(関西・中四国等)を周遊する観光客の増加を目指す。							

事業内容の説明 「地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型)」充当事業

1 事業の目的・概要

日本遺産として初認定された「三徳山・三朝温泉」のイメージアップ及び、来訪する国内外の観光客や参拝客に対するおもてなしの一環として両地区を結ぶ県道の修景環境整備を行う。

2 主な事業内容

区 分	内 容
事業内容	(1) 三徳山・三朝温泉への案内標識板の環境整備 既設案内標識板の多言語化と日本遺産を表記及び、裏面を活用した観光案内板を設置する。 (案内標識板19カ所、観光案内板11カ所) (2) 三徳山・三朝温泉街の修景環境整備 日本遺産として景観形成を進めるため、周辺景観へ配慮したガードレール、標識支柱等の交換・塗装を行う。 (ガードレール延長92m、防止策柵延長17m、支柱24本、側溝改良延長276m等)
事業費	(1) 三徳山・三朝温泉への案内標識板の環境整備 工事請負費 11,500千円 (2) 三徳山・三朝温泉街の修景環境整備 工事請負費 9,602千円

3 これまでの取組状況、改善点

- ・ 「日本遺産」はクールジャパン戦略の一環として、東京オリンピック開催(2020年)までに100件を目標に、平成27年度から国(文化庁・観光庁・国土交通省・環境省等)が連携して始めた認定制度である。
- ・ 本県からは三朝町、町観光協会、旅館組合等が構成する協議会が申請し、平成27年4月24日に文化庁が三徳山・三朝温泉を含む18件の日本遺産を認定したことを発表した。
- ・ 県は、教育委員会、文化観光スポーツ局、生活環境部、中部総合事務所等が連携して、県内外への情報発信やハード整備等により誘客促進をバックアップする。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

まんが王国官房（内線：7801）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 空の駅魅力向上事業	0	54,000	54,000	54,000				
トータルコスト	0	57,106	57,106	イベント等の企画立案・委託契約・管理監督・運営実施、関係機関との連絡調整				
従事する職員数	0.0	0.4人	0.4人					
工程表の政策目標(指標)	観光客の増加、認知度の向上など、まんがで鳥取県を元気にする。							
「地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型）」充当事業								
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要 海外からの観光客を増加させるため、地方発クールジャパンとして、また、本県の強みであるまんがを活かした地方創生の取組の柱として、まんがの名を冠する県内2空港の魅力を強化する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 鳥取砂丘コナン空港内周遊性アップ事業 5,000千円 ○空港全体を周遊し滞在できる施設とするための名探偵コナン謎解きゲーム等の仕掛け ○空港の案内を行うコンシェルジュ用のキャビンアテンダント風制服作成 ○オリジナルグッズ作成</p> <p>(2) 2空港PR映像制作事業 15,000千円 ○空港でのみ見ることができるオリジナル映像の作成 ○海外プロモーション向け映像作成</p> <p>(3) 鳥取砂丘コナン空港空の駅まつり開催事業 8,000千円 ○第2期整備オープン記念イベントの実施 クールジャパンを発信する民間団体と連携したアニメソング世界大会、世界コスプレ大会の実施</p> <p>(4) 米子鬼太郎空港リニューアル事業 26,000千円 ○飛行機利用者のみならず観光客や地元住民も楽しめる施設とするため、米子鬼太郎空港の展示装飾をリニューアル ○米子駅発着の空港連絡バスのラッピング</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>○まんがは、クールジャパンのひとつとして、世界から注目されている。本県は「まんが王国とつとり」を建国し、まんがの活用による地域づくりを先導してきた。</p> <p>○まんがのキャラクターが愛称となっている空港は世界でも例がなく、3月の鳥取砂丘コナン空港の愛称化は海外でも広く報道された。</p> <p>○この2空港の魅力を強化して滞在できる空港として「空の駅」化し、誘客を図る。</p>								

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
 2項 企画費
 2目 計画調査費

文化観光スポーツ局文化政策課 (内線：7134)
 →事業実施：地域振興部文化政策課
 (単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
アーティストリゾート・地域モデル創成事業	(15,000)	(36,293)	(51,293)				(36,293)	
トータルコスト	(15,777)	(36,293)	(52,070)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.0人	0.1人	補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	アーティストリゾートの全県的な取組推進のため、アートを活かしたまちづくり、アーティストに魅力的な地域づくりを進め、文化芸術を媒介とした全国に誇れる地域活性化のモデルを創成する。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要 文化芸術を媒介とした全国に誇れる地域活性化モデルを創成するため、文化芸術活動の拠点の整備に取り組む市町村に対して支援を行う。</p> <p>2 主な事業内容 NPO法人鳥の劇場が活動拠点としている「旧鹿野幼稚園」及び「旧鹿野小学校体育館」の耐震補強工事費等に対して、鳥取市に補助金を交付する。</p>								
項目	内容							
補助対象者	地元の地域づくり団体との連携がある文化芸術団体(又は、文化芸術団体と連携がある地域づくり団体)が、恒常的に公演や展示等の文化芸術活動を行っている施設を所有し、整備を行う市町村。 ○補助事業者 鳥取市							
補助対象事業	拠点となる劇場・音楽堂等の施設整備にかかる事業 ○鳥の劇場(鳥取市鹿野町)改修事業 事業費 72,586千円 [設計委託 7,236千円] [工事請負費 65,350千円]							
補助率	市町村負担額の1/2以内(上限50,000千円/年)(交付税措置のある起債充当額を除いた市町村実質負担額の1/2)							
予算額	36,293千円							

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
 2項 企画費
 2目 計画調査費

文化観光スポーツ局文化政策課（内線：7134）
 →事業実施：地域振興部文化政策課
 （単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
第59回鳥取県美術展覧会開催事業	(20,602)	(4,526)	(25,128)				(4,526)	
トータルコスト	(26,814)	(5,303)	(32,117)	（補正に係る主な業務内容） 委託手続業務、展覧会運営業務				
従事する職員数	0.8人	0.1人	0.9人					
工程表の政策目標(指標)	裾野の拡大と頂点の伸展、上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県内作家の優れた作品を展示する第59回鳥取県美術展覧会（県展）について、倉吉巡回展を開催する。

（※倉吉博物館の改修工事により、開催が未確定であった倉吉展について、このたび会場が確定し、開催が可能となったため補正を行うもの。鳥取展、米子展、日南展の開催経費は当初予算計上済。）

2 主な事業内容

業務区分	事業区分	予算額 (千円)	事業内容
直営	展示作品陳列業務	22	・出品作品の陳列
委託	展示運送業務	863	・作品搬入・輸送・展示・搬出等
	展示会場設営、運営業務	563	・会場設営作業、会場看視等
	展示会場パネル等設置業務	3,078	・展示用パネルの設置等
合計		4,526	

※第59回鳥取県美術展覧会の概要（予定）

区分	内容
主催	鳥取県、鳥取県教育委員会
会場	倉吉体育文化会館（倉吉展）、県立博物館（鳥取展）、米子市美術館（米子展）、日南町美術館（日南展：選抜）
会期	平成27年9月～11月（上記会場を巡回 ※倉吉展は11月）
部門	8部門（洋画・日本画・版画・彫刻・工芸・書道・写真・デザイン）
表彰	県展賞、奨励賞
展示	審査の上、約460点の作品を展示予定

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
2目 計画調査費

文化観光スポーツ局文化政策課 (内線：7134)
→事業実施：地域振興部文化政策課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) BeSeTo演劇祭2016開催準備事業	(0)	(2,126)	(2,126)				(2,126)	
トータルコスト	(0)	(6,009)	(6,009)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.5人	0.5人	BeSeTo演劇祭2016開催準備の調整及び補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	アーティストリゾートの全県的な取組推進のため、アートを活かしたまちづくり、アーティストに魅力的な地域づくりを進め、文化芸術を媒介とした全国に誇れる地域活性化のモデルを創成する。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

2016年に日本国内で開催される第23回BeSeTo演劇祭について、メイン開催地が鳥取県となることから、同演劇祭を円滑に進めるため、前年度にあたる2015年度から準備を行う。これらの準備にかかる経費について、第23回BeSeTo演劇祭実行委員会(仮称)(事務局：鳥の劇場の予定)に対し、一部助成を行う。
(補助率：必要経費の1/2以内)

2 主な事業内容

区分	金額	主な内容
(1) 実行委員会事務局費(A)	千円 2,456	・事務局人件費 ・事務所経費、活動費、広報費等
(2) 国際準備会議開催費(B)	1,796	・委員招聘費 ・会場費(通訳、レプション含む)等
合計 (C) = (A) + (B)	4,252	
県助成額 (C) × 1/2	2,126	

【参考】 第23回BeSeTo演劇祭(予定)

- ・期間等 : 2016年9月(鳥取県内各所で約一ヶ月間)
- ・内容 : 日本、中国、韓国の劇団による公演及びシンポジウム、ワークショップなど。

国内外から100名を越すキャストやスタッフが鳥取県に集う。

※BeSeTo演劇祭とは・・・

1994年に日、中、韓により立ち上げられ、韓国→日本→中国の順に持ち回りで開催。前回日本開催の第20回までのメイン開催地は東京だったが、第23回は鳥取県をメイン会場として開催される。(日本BeSeTo委員会：代表 中島諒人氏)

平成 27 年度 一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

文化観光スポーツ局文化政策課 (内線: 7134)

2 項 企画費

→事業実施: 地域振興部文化政策課

2 目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)尾崎翠の魅力再発見・発信事業	(0)	(1,500)	(1,500)				(1,500)	
トータルコスト	(0)	(1,500)	(1,500)	(補正に係る主な業務内容) 補助金交付事務				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人					
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成28年度に生誕120周年を迎える岩美町出身・尾崎翠の功績や魅力について県民の認知度を高めるとともに県外へ発信するため、尾崎翠に関する書籍を出版する実行委員会に対し、出版経費の支援を行う。

2 主な事業内容

書籍の概要	講演・論文・資料集「尾崎翠を読む」(全3巻) 編集・発行 尾崎翠フォーラム実行委員会 出版年月 平成28年3月 内容 ・「尾崎翠を読む」講演録Ⅰ ・「尾崎翠を読む」講演録Ⅱ ・「尾崎翠を読む」資料・論文編 発行部数 各800部予定
総事業費	3,350千円
負担内訳	鳥取県1,500千円、岩美町1,500千円、顕彰団体等350千円

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
2目 計画調査費

文化観光スポーツ局文化政策課 (内線：7839)
→事業実施：地域振興部文化政策課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県立県民文化会館基金造成補助事業	(0)	(6,184)	(6,184)			(雑入) (6,184)		
トータルコスト	(0)	(6,961)	(6,961)	(補正に係る主な業務内容) 補助金交付事務				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人					
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

指名指定管理施設については、指定管理者選定に際して、公募選定のように競争が働いていないことから、管理委託料に余剰額が生じた場合は、その全額を県に返納していただき、県がその返納額の範囲内で、指定管理者が公益事業への充当等を目的として設ける基金の造成経費に対して、改めて補助金として交付することとしている。

平成26年度の管理委託料の余剰額については、県への返納額から、外部への再委託に係る複数年契約導入による請負差額を控除した額の3分の2を、指定管理者に基金造成補助金として交付する。

2 主な事業内容

区分	金額	主な内容
平成26年度管理委託料余剰額 (A)	千円 10,563	・人件費の減 ・委託費の減 等
複数年契約の導入による請負差額 (B)	1,287	・清掃業務委託 ・設備保守点検業務委託 等
差引 (C) = (A) - (B)	9,276	
基金造成補助金の額 (D) = (C) × 2/3	6,184	(参考) 平成26年度管理委託料支払額 241,854千円

・補助金交付先：公益財団法人鳥取県文化振興財団 (指定管理者)

・基金を充当できる事業：

- (1) 指定管理者が定款に定める公益事業
- (2) 鳥取県立県民文化会館の管理運営

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
2目 計画調査費

文化観光スポーツ局文化政策課 (内線：7839)
→事業実施：地域振興部文化政策課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県立倉吉未来中心基金造成補助事業	(0)	(1,211)	(1,211)			(雑入) (1,211)		
トータルコスト	(0)	(1,988)	(1,988)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

指名指定管理施設については、指定管理者選定に際して、公募選定のように競争が働いていないことから、管理委託料に余剰額が生じた場合は、その全額を県に返納していただき、県がその返納額の範囲内で、指定管理者が公益事業への充当等を目的として設ける基金の造成経費に対して、改めて補助金として交付することとしている。

平成26年度の管理委託料の余剰額については、県への返納額から、外部への再委託に係る複数年契約導入による請負差額を控除した額の3分の2を、指定管理者に基金造成補助金として交付する。

2 主な事業内容

区分	金額	主な内容
平成26年度管理委託料余剰額 (A)	千円 6,984	・委託費の減
複数年契約の導入による請負差額 (B)	5,167	・清掃業務委託 ・設備保守点検業務委託 等
差引 (C) = (A) - (B)	1,817	
基金造成補助金の額 (D) = (C) × 2/3	1,211	(参考) 平成26年度管理委託料支払額 97,629千円

- ・補助金交付先：公益財団法人鳥取県文化振興財団（指定管理者）
- ・基金を充当できる事業：
 - (1) 指定管理者が定款に定める公益事業
 - (2) 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局文化政策課 (内線: 7839)

2項 企画費

→事業実施: 地域振興部文化政策課

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県立米子コンベンションセンター基金造成補助事業	(0)	(9,365)	(9,365)			(雑入) (9,365)		
トータルコスト	(0)	(10,142)	(10,142)	(補正に係る主な業務内容) 補助金交付事務				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人					
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

指名指定管理施設については、指定管理者選定に際して、公募選定のように競争が働いていないことから、管理委託料に余剰額が生じた場合は、その全額を県に返納していただき、県がその返納額の範囲内で、指定管理者が公益事業への充当等を目的として設ける基金の造成経費に対して、改めて補助金として交付することとしている。

平成26年度の管理委託料の余剰額については、県への返納額から、外部への再委託に係る複数年契約導入による請負差額を控除した額の3分の2を、指定管理者に基金造成補助金として交付する。

2 主な事業内容

区分	金額	主な内容
平成26年度管理委託料余剰額 (A)	千円 14,859	・人件費の減 ・委託費の減 等
複数年契約の導入による請負差額 (B)	811	・空調衛生設備保守点検業務委託 ・清掃業務委託 等
差引 (C) = (A) - (B)	14,048	
基金造成補助金の額 (D) = (C) × 2/3	9,365	(参考) 平成26年度管理委託料支払額 130,478千円

・補助金交付先: 公益財団法人とっとりコンベンションビューロー (指定管理者)

・基金を充当できる事業:

- (1) 指定管理者が定款に定める公益事業
- (2) 鳥取県立米子コンベンションセンターの管理運営

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
2目 計画調査費

文化観光スポーツ局文化政策課 (内線: 7839)
→事業実施: 地域振興部文化政策課
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県立童謡館基金造成補助事業	(0)	(2,995)	(2,995)			(雑入) (2,995)		
トータルコスト	(0)	(3,772)	(3,772)	(補正に係る主な業務内容) 補助金交付事務				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人					
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

指名指定管理施設については、指定管理者選定に際して、公募選定のように競争が働いていないことから、管理委託料に余剰額が生じた場合は、その全額を県に返納していただき、県がその返納額の範囲内で、指定管理者が公益事業への充当等を目的として設ける基金の造成経費に対して、改めて補助金として交付することとしている。

平成26年度の管理委託料の余剰額については、県への返納額から、外部への再委託に係る複数年契約導入による請負差額を控除した額の3分の2を、指定管理者に基金造成補助金として交付する。

2 主な事業内容

区分	金額	主な内容
平成26年度管理委託料余剰額 (A)	千円 4,822	・委託費の減
複数年契約の導入による請負差額 (B)	329	・清掃業務委託 ・設備保守点検業務委託 等
差引 (C) = (A) - (B)	4,493	
基金造成補助金の額 (D) = (C) × 2/3	2,995	(参考) 平成26年度管理委託料支払額 74,690千円

・補助金交付先: 公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館 (指定管理者)

・基金を充当できる事業:

- (1) 指定管理者が定款に定める公益事業
- (2) 鳥取県立童謡館の管理運営

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局スポーツ課 (内線：7920)

2項 企画費

→事業実施：地域振興部スポーツ課

5目 スポーツ振興費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
競技力向上対策事業費	(242,216)	(14,207)	(256,423)				(14,207)	
トータルコスト	(249,205)	(14,207)	(263,412)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.9人	0.0人	0.9人	委託契約、確定検査				
工程表の政策目標(指標)	競技力の向上							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県スポーツの競技力向上を図るとともに、スポーツ活動を通して県民に夢と感動を与える優秀な競技者を育成するため、競技団体等が実施する各種強化事業に対して支援する。(公益財団法人鳥取県体育協会へ委託)

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	予算額	事業内容
国体等強化備品整備	14,207	老朽化や破損が著しい国体等強化備品の更新等を行う。 ・新体操：マット ・ソフトボール：フェンス BSOカウント表示板

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局スポーツ課 (内線: 7919)

2項 企画費

→事業実施: 地域振興部スポーツ課

5目 スポーツ振興費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
体育施設改修費	(56,475)	(46,161)	(102,636)		<28,700> (41,000)		(5,161)	県費負担 33,861
トータルコスト	(60,358)	(46,938)	(107,296)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.5人	0.1人	0.6人	施設改修に係る関係機関・施設との調整				
工程表の政策目標(指標)	スポーツを軸とした地域活性化							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

スポーツ活動の拠点としてふさわしい環境の整備を図るため、県立社会体育施設の維持、老朽化に伴う改修工事を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	予算額	事業内容
鳥取県立武道館主道場照明修繕工事	46,161	<ul style="list-style-type: none"> ・改修内容: 主道場照明のLED化 ・設計委託費: 2,540千円 ・工事請負費: 43,621千円

3 これまでの取組状況、改善点

- ・ 建設から15年が経過し、主道場照明の交換用装置(オートリフター)の老朽化に伴う故障が発生している。
- ・ 県立武道館の主道場は、平成28年度の全国高校総体弓道競技の主会場として予定しており、早急な改修が必要である。
- ・ オートリフターの修繕を検討する中で、環境に配慮した施設とする観点や、ランニングコストを含めた経費節減・省エネの観点から比較検討した結果、主道場照明のLED化を図ることとするものである。

(注) 起債欄の上段< >書きは、交付税措置額を除いた金額である。

備考欄の県費負担額は、起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局スポーツ課 (内線: 7919)

2項 企画費

→事業実施: 地域振興部スポーツ課

5目 スポーツ振興費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
県立体育施設バリアフリー化事業	(5,983)	(93,722)	(99,705)		<58,800> 84,000		(9,722)	県費負担 68,522
トータルコスト	(6,760)	(93,722)	(100,482)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.0人	0.1人	施設改修に係る関係機関・施設との調整				
工程表の政策目標(指標)	スポーツを軸とした地域活性化							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
障がい者スポーツの環境整備を積極的に図るため、県立社会体育施設のバリアフリー化を推進する。								
2 主な事業内容								
施設名	事業費			主な改修内容				
				設計委託費	工事請負費			
鳥取県立米子産業体育館	89,931			4,844	85,087	エレベーター、多目的トイレ及び2階観客席設置 トイレ洋式化		
鳥取県立武道館	9,695			1,060	8,635	身体障がい者用駐車場設置		
合計	99,626			5,904	93,722			
※設計委託費は、平成26年度9月補正予算で計上済。								
3 これまでの取組状況、改善点								
<ul style="list-style-type: none"> ・2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、行政機関及びスポーツ関係団体が意見を交わす場として設置された「スポーツ戦略会議」で、障がい者スポーツの普及のため、県立体育施設のバリアフリー化の提言があった。 ・これを受けて、障がい者スポーツ団体、施設利用者、施設管理者が共同で施設を点検した。 ・障がい者スポーツ団体の意向を踏まえ、年次的に実地点検結果項目の改修を進めるものである。 ・米子産業体育館、県立武道館については、平成26年度に設計委託を行っている。また、平成27年度に鳥取県立鳥取産業体育館の設計委託を行う。 								

(注) 起債欄の上段< >書きは、交付税措置額を除いた金額である。

備考欄の県費負担額は、起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局スポーツ課 (内線: 7919)

2項 企画費

→事業実施: 地域振興部スポーツ課

5目 スポーツ振興費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)湖山艇庫整備事業	(0)	(9,899)	(9,899)				(9,899)	
トータルコスト	(0)	(9,899)	(9,899)	(補正に係る主な業務内容) 施設整備に係る関係機関・施設との調整				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人					
工程表の政策目標(指標)	スポーツを軸とした地域活性化							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

近年、インターハイや国体等で活躍しているボート競技の競技力向上を図るため、湖山艇庫の整備を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区 分	予算額	事 業 内 容
湖山艇庫増築工事設計	9,899	<ul style="list-style-type: none"> ・整備内容: トレーニングスペース、更衣室、審判艇格納スペース ・延床面積: 372㎡ ・構造等: 鉄骨造平屋建 ・工事請負費(概算): 96,483千円

3 これまでの取組状況、改善点

平成24年度に米子艇庫にトレーニング施設を整備したところ、当該施設を練習拠点とする選手からシングルスカルの男女とも高校生日本一を輩出するなどの活躍が見られた。

また、第69回国民体育大会において男女総合成績38位に躍進したが、ボート競技は出場した40競技の中で最も多い90点(390点中)を獲得し、9年ぶりの30位台の確保に大きく貢献した。

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局スポーツ課 (内線: 7919)

2項 企画費

→事業実施: 地域振興部スポーツ課

5目 スポーツ振興費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県立武道館基金造成補助事業	(0)	(1,553)	(1,553)			(雑入) (1,553)		
トータルコスト	(0)	(1,553)	(1,553)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

指名指定管理施設については、指定管理者選定に際して、公募選定のように競争が働いていないことから、管理委託料に余剰額が生じた場合は、その全額を県に返納していただき、県がその返納額の範囲内で、指定管理者が公益事業への充当等を目的として設ける基金の造成経費に対して、改めて補助金として交付することとしている。

平成26年度の管理委託料の余剰額については、県への返納額から、外部への再委託に係る複数年契約導入による請負差額を控除した額の3分の2を、指定管理者に基金造成補助金として交付する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	金額	主な内容
平成26年度管理委託料余剰額 (A)	2,610	・人件費の減 ・委託費の減 等
複数年契約の導入による請負差額 (B)	281	・清掃業務委託 ・設備保守点検業務委託 等
差引 (C) = (A) - (B)	2,329	
基金造成補助金の額 (D) = (C) × 2/3	1,553	(参考) 平成26年度管理委託料支払額 64,963千円

補助金交付先: 公益財団法人鳥取県体育協会 (指定管理者)

基金を充当できる事業:

(1) 指定管理者が定款に定める公益事業

<想定されるもの>

- ・鳥取県におけるスポーツの振興に資する事業
- ・鳥取県立武道館において武道の普及振興に資する事業

(2) 鳥取県立武道館の管理運営

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局スポーツ課 (内線: 7919)

2項 企画費

→事業実施: 地域振興部スポーツ課

5目 スポーツ振興費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県営米子屋内プール基金造成補助事業	(0)	(2,257)	(2,257)			(雑入) (2,257)		
トータルコスト	(0)	(2,257)	(2,257)	(補正に係る主な業務内容) 補助金交付事務				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人					
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

指名指定管理施設については、指定管理者選定に際して、公募選定のように競争が働いていないことから、管理委託料に余剰額が生じた場合は、その全額を県に返納していただき、県がその返納額の範囲内で、指定管理者が公益事業への充当等を目的として設ける基金の造成経費に対して、改めて補助金として交付することとしている。

平成26年度の管理委託料の余剰額については、県への返納額から、外部への再委託に係る複数年契約導入による請負差額を控除した額の3分の2を、指定管理者に基金造成補助金として交付する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	金額	主な内容
平成26年度管理委託料余剰額 (A)	3,385	・人件費の減 ・委託費の減 等
複数年契約の導入による請負差額 (B)	0	
差引 (C) = (A) - (B)	3,385	
基金造成補助金の額 (D) = (C) × 2/3	2,257	(参考) 平成26年度管理委託料支払額 45,900千円

※指定管理期間が単年度であり、複数年契約の導入による請負差額が生じない。

補助金交付先: 公益財団法人鳥取県体育協会 (指定管理者)

基金を充当できる事業:

(1) 指定管理者が定款に定める公益事業

＜想定されるもの＞

- ・鳥取県におけるスポーツの振興に資する事業
- ・鳥取県営米子屋内プールにおいて水泳の普及振興に資する事業

(2) 鳥取県営米子屋内プールの管理運営

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

文化観光スポーツ局スポーツ課 (内線：7921)

2項 企画費

→事業実施：地域振興部スポーツ課

5目 スポーツ振興費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)オリンピック ホストシティ交流 支援事業	(0)	(6,900)	(6,900)				(6,900)	
トータルコスト	(0)	(6,900)	(6,900)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	関係機関との連絡調整、資料作成、各種イベント・会議等の準備・運営、補助金業務等				
工程表の政策目標(指標)	2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機としたキャンプ地誘致等							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、政府が進める「ホストシティ・タウン(HCT)構想」に参画する気運の醸成を図るとともに、当該構想による取組を推進し、交流人口の増加、地域の活性化等に資するため、2015世界陸上北京大会の事前キャンプを本県で行うジャマイカとの交流事業を実施するほか、市町村が行うHCT構想の試行的な交流事業への支援を行う。

2 主な事業内容

(1) ジャマイカ陸上競技チームとの交流事業 (6,400千円)

■ジャマイカ交流イベントの開催 (3,600千円)

- ・世界陸上北京大会の出場選手等の招待
- ・陸上イベント(ミニ大会、クリニック等)の開催
- ・交流小学生等からの出場選手への応援メッセージ作成・贈呈

■ジャマイカ事前キャンプの紹介動画・パネルの作成・展示 (1,800千円)

■ジャマイカへの指導者派遣研修 (1,000千円)

(2) ホストシティ・タウン構想トライアル交流支援 (500千円)

(補助金の概要)

区分	内容
補助対象事業	ホストシティ・タウン構想による国際交流を行う意向のある市町村が新たに行う当該構想の試行的な国際交流事業(2カ年)
事業主体	県内市町村
補助率	3分の1
補助対象経費	補助事業を実施するために県が必要と認める経費(旅費、謝金、委託料、使用料等)

平成27年度 一般会計補正予算説明資料

3款 民生費

文化観光スポーツ局スポーツ課 (内線: 7921)

1項 社会福祉費

→事業実施: 地域振興部スポーツ課

12目 障がい者自立支援事業費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) タンデム自転車 で走ろう! 事業	(0)	(2,244)	(2,244)				(2,244)	
トータルコスト	(0)	(2,244)	(2,244)	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	委託契約、確定検査				
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

改正鳥取県道路交通法施行細則が本年4月29日から施行され、これまで禁止されていたタンデム自転車による公道の走行が一部可能となったことを受け、県民がタンデム自転車での走行を楽しむことができるよう環境整備を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区 分	予算額	事 業 内 容
(1) 2人乗りタンデム 自転車の購入、サイ クルポート設置	1,161	東部・西部地区に貸出用の自転車を配備するとともに、広報チラシ作成、乗り方講習会を実施する。事業の実施及び管理運営については、鳥取県障がい者スポーツ協会に委託して行う。 ※中部地区については、自転車設置場所の調整後に実施。
(2) 講習会の開催	504	
(3) 管理運営費	579	
合 計	2,244	

○走行可能区間

- ・ 東部地区: 鳥取河原自転車道の一部 (8.6km)
- ・ 中部地区: 倉吉東郷自転車道の一部 (5.4km)
- ・ 西部地区: 皆生工区の一部が平成27年夏に完成予定 (2.7km)

平成27年度(7月)組織改正に伴う移管事業一覧

文化観光スポーツ局文化政策課 → 地域振興部文化政策課

(単位:千円)

事業名	予算額	財源内訳				備考
		国庫支出金	起債	その他	一般財源	
アーティストリゾートとっとり推進事業	74,500	34,500		(繰入金) 40,000		
アーティストリゾート・地域モデル創成事業	15,000			(繰入金) 15,000		
地域の伝統芸能魅力発見・発信事業	6,477				6,477	
「ふるさと・鳥取」全国情報発信・誘客事業	5,952			(繰入金) 4,362	1,590	
「とっとりアートスタート」推進事業	3,778				3,778	
第13回とりアート開催事業	76,783			(繰入金) 76,783		
第6回とっとり伝統芸能まつり開催事業	12,601				12,601	
第59回鳥取県美術展覧会開催事業	20,602			(雑入) 1,300	19,302	
鳥取県ジュニア美術展覧会開催事業	17,552			(雑入) 10	17,542	
鳥取県文化芸術活動支援補助金	9,743				9,743	
鳥取県文化団体連合会活動支援事業	20,911				20,911	
とっりの文化芸術探訪事業	5,369			(雑入) 10	5,359	
芸術鑑賞教室開催補助金	10,000				10,000	
青少年のための弦楽入門講座開催支援事業	2,718				2,718	
芸術・文化に親しみやすい環境整備支援事業	1,000				1,000	
鳥取県魅力ある展示支援事業	2,300				2,300	
国際文化交流事業	10,260				10,260	
鳥取県文化功労賞知事表彰	3,688				3,688	
鳥取県文化芸術振興審議会運営費	545				545	
鳥取県文化芸術事業評価事業	2,063				2,063	
鳥取県立県民文化会館管理委託費	241,811			(雑入) 16,200	225,611	
鳥取県立倉吉未来中心管理委託費	97,629				97,629	
鳥取県立県民文化会館等施設整備事業	224,505				224,505	
鳥取県立童謡館管理委託費	118,819			(受託収入) 8,441	110,378	
鳥取県立米子コンベンションセンター管理委託費	181,371				181,371	
鳥取県立米子コンベンションセンター床機構改修業務	555				555	
文化観光スポーツ局管理運営費	26,485			(収益収入) 2,413 (雑入) 7	24,065	
中部振興活動費(中部総合事務所地域振興局計上)	3,000				3,000	
合計	1,196,017	34,500	0	164,526	996,991	

文化観光スポーツ局文化政策課 → 観光交流局観光戦略課

(単位:千円)

事業名	予算額	財源内訳				備考
		国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県立夢みなとタワー管理委託費	135,349				135,349	
合計	135,349	0	0	0	135,349	

文化観光スポーツ局スポーツ課 → 地域振興部スポーツ課

(単位:千円)

事業名	予算額	財源内訳				備考
		国庫支出金	起債	その他	一般財源	
キャンプ地誘致推進プロジェクト事業	20,872			(繰入金) 20,872		
とっとり生涯スポーツ創生事業	5,000				5,000	
競技力向上対策事業費	242,216			(繰入金) 66,000 (雑入) 6,000	170,216	
2020東京オリンピック・パラリンピック代表選手育成プロジェクト	27,819			(繰入金) 24,985 (雑入) 18	2,816	
JOC競技別強化拠点(セーリング)整備等事業	18,896			(繰入金) 18,896		
「関西ワールドマスターズゲームズ2021」平成27年度負担金	13,667				13,667	
国民体育大会派遣事業	83,554				83,554	
第70回国民体育大会中国ブロック大会開催事業	21,077				21,077	
競技スポーツ推進事業	3,304				3,304	
競技力向上のための指導者の確保事業	40,291			(雑入) 94	40,197	
スポーツ審議会費	429				429	
公益財団法人鳥取県体育協会運営費補助金	102,906				102,906	
鳥取方式の芝生化促進事業	14,334			(財産収入) 9 (繰入金) 14,325		
ガイナール鳥取と連携した地域づくり推進事業	5,753			(繰入金) 5,753		
体育施設運営費	285,430			(雑入) 10	285,420	
体育施設改修費	56,475				56,475	
倉吉自転車競技場運営費	190,768				190,768	
クライミング施設整備事業	37,887			(雑入) 20,000	17,887	
スポーツ・レクリエーション事業	7,470				7,470	
日韓スポーツ交流事業	6,913				6,913	
スポーツによる情報発信・地域おこし支援事業	18,542				18,542	
生涯スポーツ推進費	628				628	

事業名	予算額	財源内訳				備考
		国庫支出金	起債	その他	一般財源	
県立体育施設バリアフリー化事業	5,983		2,000		3,983	
障がい者スポーツ競技力向上事業	25,096				25,096	
全国障害者スポーツ大会派遣等事業	14,259				14,259	
障がい者スポーツ振興事業	36,741	1,138			35,603	
障がい者スポーツ機会創出事業	2,669	1,334			1,335	
合計	1,288,979	2,472	2,000	176,962	1,107,545	

平成27年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目	2款 総務費								
				うち観光交流局					
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	2項 企画費		
節	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報酬	507,921		507,921	54,500		54,500	54,500		54,500
2 給料	2,900,796	△ 5,548	2,895,248	159,057	△ 72,124	86,933	159,057	△ 72,124	86,933
3 職員手当等	4,800,703	△ 2,212	4,798,491	81,753	△ 28,756	52,997	81,753	△ 28,756	52,997
4 共済費	1,098,660	△ 1,964	1,096,696	65,098	△ 25,532	39,566	65,098	△ 25,532	39,566
5 災害補償費	500		500						
6 恩給及び退職年金	21,787		21,787						
7 賞金	35,262		35,262						
8 報償費	280,565	378	280,943	2,106		2,106	2,106		2,106
9 旅費	244,053	487	244,540	33,169		33,169	33,169		33,169
費用弁償	26,384		26,384	3,730		3,730	3,730		3,730
普通旅費	175,762	27	175,789	14,968		14,968	14,968		14,968
特別旅費	41,907	460	42,367	14,471		14,471	14,471		14,471
10 交際費	3,600		3,600						
11 需用費	552,756	357	553,113	10,135		10,135	10,135		10,135
12 役務費	581,707	442	582,149	8,595		8,595	8,595		8,595
13 委託料	4,974,235	91,750	5,065,985	230,120		230,120	230,120		230,120
14 使用料及び賃借料	630,027	120	630,147	14,795		14,795	14,795		14,795
15 工事請負費	1,194,987	165,844	1,360,831	20,660		20,660	20,660		20,660
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費	236,628		236,628	822		822	822		822
負担金、補助及び交付金	7,973,790	146,938	8,120,728	181,623		181,623	181,623		181,623
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償、補填及び賠償	2,000		2,000						
23 割引	186,000		186,000						
24 投資及び出資金									
25 積立金	134,053		134,053						
26 寄付金									
27 公課費	267		267						
28 繰出金									
計	26,360,297	396,592	26,756,889	862,433	△ 126,412	736,021	862,433	△ 126,412	736,021
財源									
内 国庫支出金	1,909,555	87,755	1,997,310						
地方債	479,000	154,000	633,000						
その他	2,621,759	23,565	2,645,324	30,827		30,827	30,827		30,827
一 般 財 源	21,349,983	131,272	21,481,255	831,606	△ 126,412	705,194	831,606	△ 126,412	705,194

平成27年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款項目 節	2款 総務費			7款 商工費					
	うち観光交流局						うち観光交流局		
	2項 企画費								
	1目 企画総務費								
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報酬	54,500		54,500	87,166		87,166	15,649		15,649
2 給料	159,057	△ 72,124	86,933	447,579	5,548	453,127	110,970	5,548	116,518
3 職員手当等	81,753	△ 28,756	52,997	228,327	2,212	230,539	56,610	2,212	58,822
4 共済費	65,098	△ 25,532	39,566	204,026	2,117	206,143	41,768	1,964	43,732
5 災害補償費									
6 恩給及び退職年金									
7 賃金					946	946			
8 報償費	1,206		1,206	701,580	6,128	707,708	4,751	700	5,451
9 旅費	33,019		33,019	99,693	540	100,233	37,463	240	37,703
費用弁償	3,730		3,730	21,263		21,263	4,014		4,014
普通旅費	14,968		14,968	49,380		49,380	21,313		21,313
特別旅費	14,321		14,321	29,050	540	29,590	12,136	240	12,376
10 交際費									
11 需用費	10,135		10,135	67,874		67,874	35,194		35,194
12 役務費	8,595		8,595	45,968		45,968	16,833		16,833
13 委託料	48,053		48,053	717,683	112,471	830,154	327,365	90,711	418,076
14 使用料及び賃借料	14,795		14,795	153,092		153,092	35,514		35,514
15 工事請負費				147,925	25,802	173,727	55,928	25,802	81,730
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費	400		400	3,432		3,432			
19 負担金、補助及び交付金	68,854		68,854	7,159,274	2,272,579	9,431,853	429,629	104,000	533,629
20 扶助費									
21 貸付金				688,383		688,383	20,524		20,524
22 賠償、補償及び金									
23 償還金、利子及び割引料									
24 投資及び出資金				1,500		1,500			
25 積立金									
26 寄付金									
27 公課費				199		199			
28 繰出金				17,542		17,542			
計	545,465	△ 126,412	419,053	10,771,243	2,428,343	13,199,586	1,188,198	231,177	1,419,375
財源									
内 国庫支出金				30,629	279,099	309,728		181,102	181,102
地方債				86,000		86,000			
その他	30,827		30,827	971,089	9,438	980,527	271,295		271,295
財源 一般財源	514,638	△ 126,412	388,226	9,683,525	2,139,806	11,823,331	916,903	50,075	966,978

平成27年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目	3項 観光費						観光交流局合計		
	補正前	補正額	補正後	1目 観光費			補正前	補正額	補正後
				補正前	補正額	補正後			
1 報 酬	15,649		15,649	15,649		15,649	70,149		70,149
2 給 料	110,970	5,548	116,518	110,970	5,548	116,518	270,027	△ 66,576	203,451
3 職 員 手 当 等	56,610	2,212	58,822	56,610	2,212	58,822	138,363	△ 26,544	111,819
4 共 済 費	41,768	1,964	43,732	41,768	1,964	43,732	106,866	△ 23,568	83,298
5 災 害 補 償 費									
6 恩 給 及 び 退 職 年 金									
7 賞 金									
8 報 償 費	4,751	700	5,451	4,751	700	5,451	6,857	700	7,557
9 旅 費	37,463	240	37,703	37,463	240	37,703	70,632	240	70,872
費用 弁 償	4,014		4,014	4,014		4,014	7,744		7,744
普 通 旅 費	21,313		21,313	21,313		21,313	36,281		36,281
特 別 旅 費	12,136	240	12,376	12,136	240	12,376	26,607	240	26,847
10 交 際 費									
11 需 用 費	35,194		35,194	35,194		35,194	45,329		45,329
12 役 務 費	16,833		16,833	16,833		16,833	25,428		25,428
13 委 託 料	327,365	90,711	418,076	327,365	90,711	418,076	557,485	90,711	648,196
14 使用料及び賃借料	35,514		35,514	35,514		35,514	50,309		50,309
15 工 事 請 負 費	55,928	25,802	81,730	55,928	25,802	81,730	76,588	25,802	102,390
16 原 材 料 費									
17 公 有 財 産 購 入 費									
18 備 品 購 入 費							822		822
19 交 付 金	429,629	104,000	533,629	429,629	104,000	533,629	811,252	104,000	715,252
20 扶 助 費									
21 貸 付 金							20,524		20,524
22 補 償、補 填 及 び 借 入 金									
23 債 還 金、利 子 及 び 割 引									
24 投 資 及 び 出 資 金									
25 積 立 金									
26 寄 付 金									
27 公 課 費									
28 繰 出 金									
計	1,167,674	231,177	1,398,851	1,167,674	231,177	1,398,851	2,050,631	104,765	2,155,396
財 源									
内 國 庫 支 出 金		181,102	181,102		181,102	181,102		181,102	181,102
内 地 方 債									
内 そ の 他	250,771		250,771	250,771		250,771	302,122		302,122
内 一 般 財 源	916,903	50,075	966,978	916,903	50,075	966,978	1,748,509	△ 76,337	1,672,172

節 の 明 細

項 目		金額 (千円) 等
2 款 総務費		
2 項 企画費		
1 目 企画総務費		
給料	一般職員	△26人
7 款 商工費		
3 項 観光費		
1 目 観光費		
給料	一般職員	2人
負担金、補助 及び交付金	とっとり花回廊イルミネーション整備支援補助金	20,000
	「とっとりへウエルカニ」お泊まりキャンペーン事業補助金	75,000
	鳥取砂丘コナン空港愛称化記念海外チャーター便誘致事業負担金	9,000

平成26年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書

観光交流局 (単位：円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					一般財源
					既収入 特定財源	未収入特定財源			地方債	
						国庫支出金	分担金及び 負担金	その他		
2 総務費	2 企画費	鳥取県立夢みなとタワー管理委託費	181,013,000	39,836,000						39,836,000
7 商工費	3 観光費	新たな旅のスタイル「ジャパンエコトラック」推進事業費	46,000,000	24,950,000						24,950,000
		地方創生応援！とっとりふるさと旅行券発行事業費	100,000,000	100,000,000		100,000,000				
		地方創生・とっとの旅づくり事業費	7,000,000	7,000,000		6,000,000				1,000,000
		着地型観光・体験情報発信事業費	4,300,000	4,300,000		3,300,000				1,000,000
		広域観光交流圏促進事業費	30,000,000	30,000,000		25,000,000				5,000,000

		左の財源内訳									
款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	既収入特定財源	未収入特定財源			一般財源		
						国庫支出金	分担金及び負担金	その他		地方債	
7 商工費	3 観光費	鳥取県外国人観光客増進事業費	32,000,000	32,000,000		27,000,000				5,000,000	
		訪日外国人FIT(個人旅行者)対応強化事業費	38,500,000	38,500,000		32,500,000				6,000,000	
		とっとりスタイルエコツーリズム普及推進事業費(多言語情報発信)	3,500,000	3,500,000		2,500,000					1,000,000
		外国人観光客誘致推進事業費	48,800,000	48,800,000		41,800,000					7,000,000
		スポーツツーリズム「サイクリングリゾート」推進事業費	51,300,000	27,000,000				27,000,000			
		観光交流局合計	542,413,000	355,886,000	0	238,100,000	0	27,000,000	0	90,786,000	